

2016年3月期第2四半期 決算説明会

2015年12月2日

 黒崎播磨株式会社

(証券コード:5352)

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算の概要

2. 2016年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

【本資料中の数値表示について】

特段の注記がない場合、金額表示は表示未満単位を切り捨て、百分率は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しております。

2016年3月期第2四半期決算(連結)

拡販およびコストダウンにより増収増益

| (単位:億円) | 15年3月期 | | 16年3月期上期 ※[]内は7/31 公表業績予想 | 対前年同期増減 | |
|---------|---------|-------|---------------------------------|------------------|----------------|
| | 上期 | 下期 | | | |
| 売上高 | 1,104.2 | 536.1 | 568.1 | 582.9 [580.0] | +46.8 +8.7% |
| 営業利益 | 38.4 | 19.0 | 19.3 | 25.9 [24.0] | +6.8 +35.9% |
| 経常利益 | 37.5 | 18.0 | 19.4 | 25.6 [24.0] | +7.6 +42.6% |
| 当期純利益* | 16.0 | 11.3 | 4.6 | 16.9 [16.0] | +5.6 +49.3% |

*:親会社株主に帰属する当期純利益

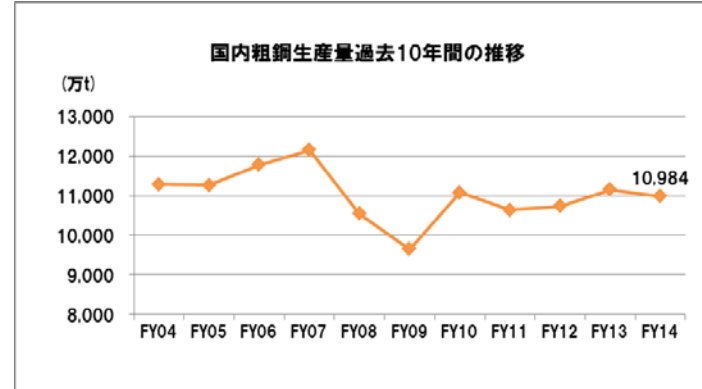
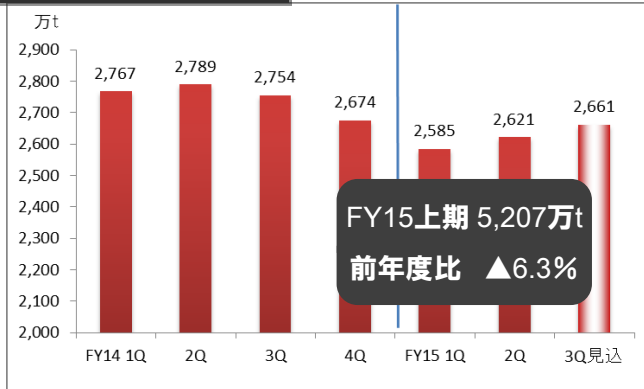
最大の需要先 鉄鋼業界の生産量の推移

【国内】在庫調整局面が継続中、輸出は減少

【世界】中国が減産に転じたことにより、世界粗鋼生産も減少か

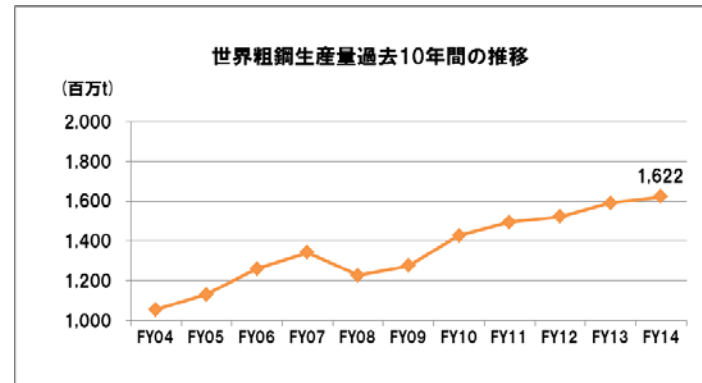
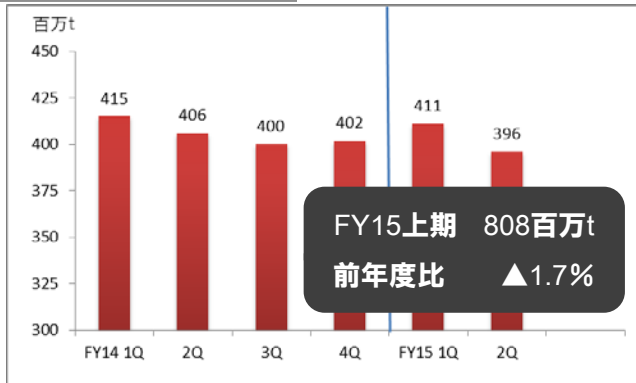
国内粗鋼生産量

*(出所)日本鉄鋼連盟、FY15 2Q見込は11/5経産省(生産計画ヒア結果)



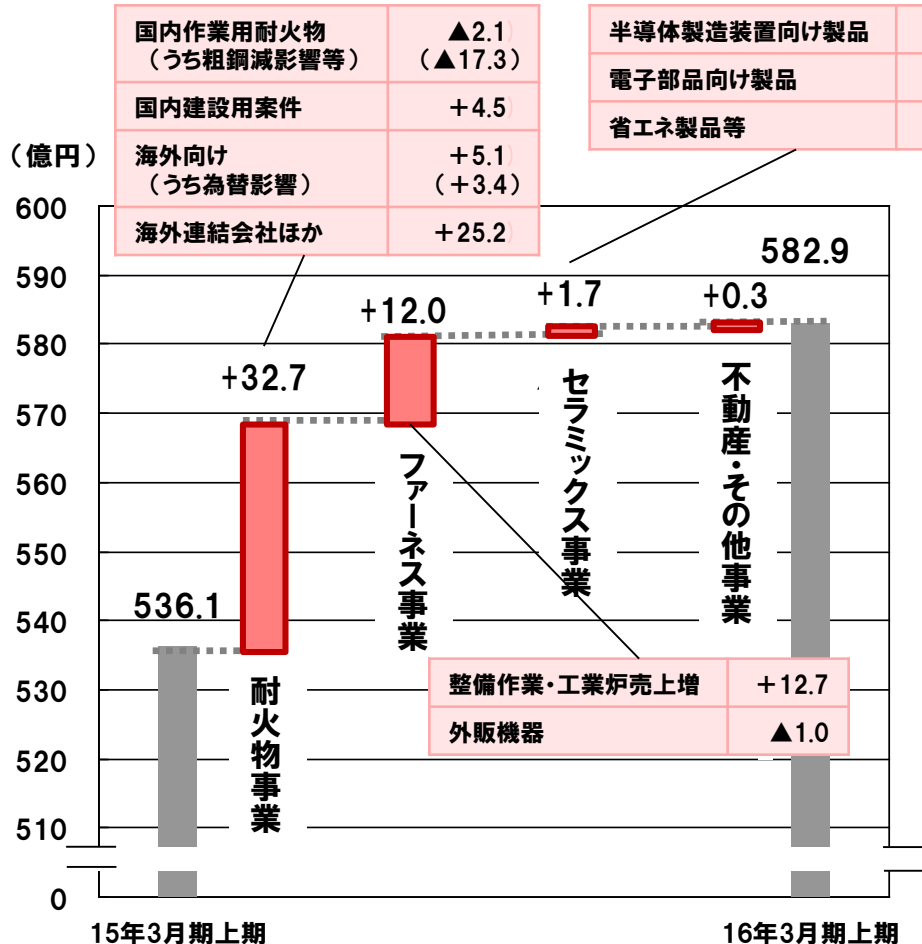
世界粗鋼生産量

*(出所)World Steel Association統計より当社算出



セグメントの業績(売上高)

【耐火物】国内粗鋼減産の影響を受ける一方、販売価格改定および海外拡販により増収



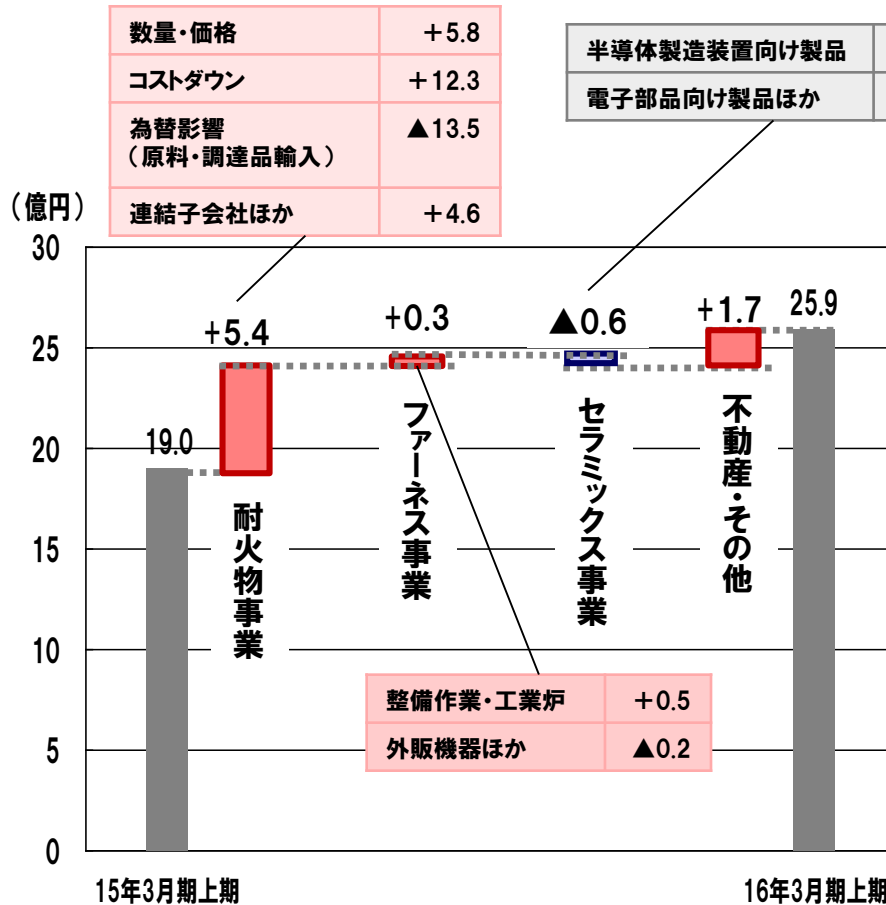
| (億円) | 15年3月期 | | 16年3月期 上期 | 対前年同期 増減 | |
|---------|---------|-------|--------------|-------------|--------|
| | 上期 | 下期 | | | |
| 耐火物 | 888.0 | 433.8 | 466.5 | +32.7 | +7.5% |
| ファイナネス | 147.5 | 68.3 | 80.3 | +12.0 | +17.6% |
| セラミックス | 51.3 | 25.4 | 27.2 | +1.7 | +6.9% |
| 不動産・その他 | 17.2 | 8.5 | 8.9 | +0.3 | +4.1% |
| 合計 | 1,104.2 | 536.1 | 582.9 | +46.8 | +8.7% |

※外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含みません。

対前年同期 +46.8億円

セグメント業績(セグメント利益)

【耐火物】為替影響を受け調達価格が高騰したが、販売価格改定および海外拡販・コストダウンにより増益を実現



| (単位:億円) | 15年3月期 | | 16年3月期 上期 | 対前年同期 増減 | |
|---------|--------|------|--------------|-------------|--------|
| | 上期 | 下期 | | | |
| 耐火物 | 20.9 | 11.1 | 16.6 | 5.4 | 49.3% |
| ファーンレス | 9.2 | 3.9 | 4.2 | 0.3 | 9.8% |
| セラミックス | 2.2 | 0.7 | 0.0 | ▲0.6 | ▲90.0% |
| 不動産・その他 | 4.5 | 2.4 | 4.1 | 1.7 | 71.1% |
| 調整額 | 1.4 | 0.9 | 0.8 | 0.0 | ▲9.4% |
| 連結 | 38.4 | 19.0 | 25.9 | 6.8 | 35.9% |

対前年同期 +6.8億円

財政状況(連結)

| (億円) | 15年3月末 | 15年9月末 | 対前期末増減 | | |
|----------|---------|---------|--------|--------|---|
| 資産の部 | 1,030.4 | 1,021.4 | ▲ 9.0 | ▲0.9% | |
| 流動資産 | 542.6 | 550.9 | 8.3 | 1.5% | 現預金+1.2、売掛金+22.9 商品・製品/原材料・貯蔵品 ▲13.0 |
| 固定資産 | 487.8 | 470.4 | ▲ 17.4 | ▲3.7% | |
| 有形固定資産 | 280.9 | 273.7 | ▲ 7.1 | ▲2.6% | |
| 無形固定資産 | 81.2 | 73.9 | ▲ 7.2 | ▲9.8% | |
| 投資その他の資産 | 125.7 | 122.6 | ▲ 3.0 | ▲2.5% | |
| 負債の部 | 570.6 | 561.5 | ▲ 9.0 | ▲1.6% | 買掛金 ▲4.0 |
| 有利子負債 | 260.2 | 256.3 | ▲ 3.8 | ▲1.5% | 短期借入金 ▲19.6 長期借入金* +15.7 |
| 純資産の部 | 459.7 | 459.8 | 0.0 | 0.0% | |
| 株主資本 | 377.2 | 391.5 | 14.2 | 3.6% | |
| 資本金 | 55.3 | 55.3 | 0.0 | 0.0% | |
| その他の包括利益 | 39.3 | 26.6 | ▲ 12.7 | ▲47.7% | 為替換算調整勘定 ▲8.4 |
| 非支配株主持分 | 43.1 | 41.5 | ▲ 1.5 | ▲3.6% | |
| 負債純資産合計 | 1,030.4 | 1,021.4 | ▲ 9.0 | ▲0.9% | |

| | | | | | |
|--------|------|------|-------|--------|--|
| 自己資本比率 | 40.4 | 40.9 | - | +0.5pt | |
| D/Eレシオ | 0.62 | 0.60 | ▲0.02 | | |

*:1年以内返済長期借入金を含む

キャッシュ・フローの状況(連結)

| (単位:億円) | | 15年3月期 上期 | 16年3月期 上期 | 16年3月期上期の 主要内容 | |
|----------------------|--------|--------------|--------------|-------------------|--|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 39.1 | 16.0 | 税前当期純利益 | +25.8 | |
| | | | 減価償却費 | +14.0 | |
| | | | 売上債権の増額 | ▲25.9 | |
| | | | 仕入債務の増額 | + 1.4 | |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | ▲ 9.8 | ▲ 10.2 | 固定資産の取得 | ▲10.4 | |
| フリーキャッシュ・フロー | 29.3 | 5.7 | | | |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | ▲ 36.2 | ▲ 5.3 | 長期借入金 | +60.0 | |
| | | | 長期借入金返済 | ▲43.7 | |
| | | | 短期借入金減額 | ▲18.2 | |
| キャッシュ・フロー合計 | ▲ 6.9 | 0.3 | | | |

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算の概要

2. 2016年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

2016年3月期見通し(連結)

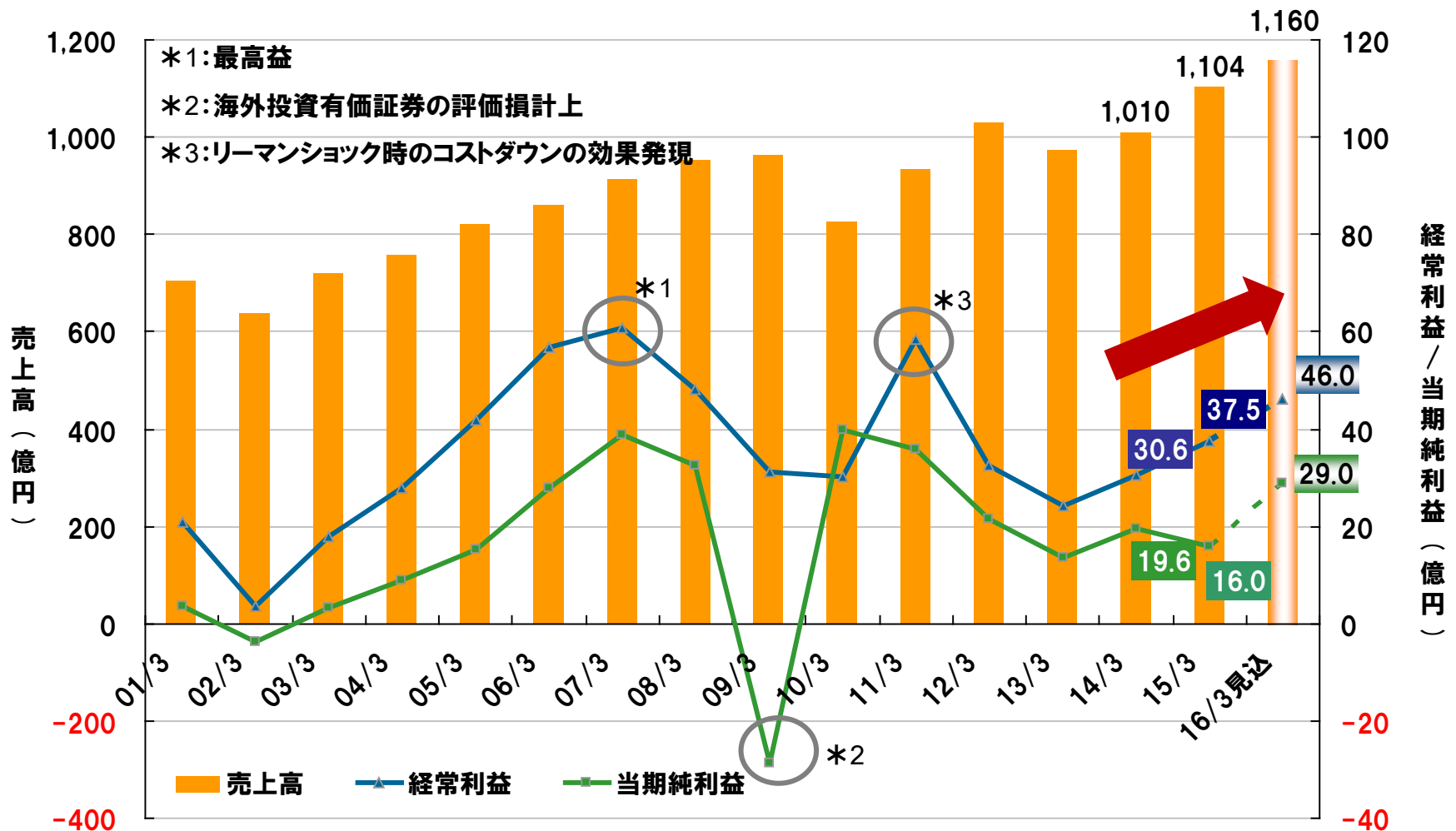
国内粗鋼減産の影響はあるが、対前期で増収増益見込み

| (単位:億円) | 15年3月期 通期実績 | 16年3月期 | | 15年3月期 通期実績比 | |
|---------|----------------|--------|-----------------------|-----------------|-------|
| | | 上期実績 | 通期業績見通し *10月30日公表値 | | |
| 売上高 | 1,104.2 | 582.9 | 1,160.0 | 55.7 | 5.0% |
| 営業利益 | 38.4 | 25.9 | 47.0 | 8.5 | 22.3% |
| 経常利益 | 37.5 | 25.6 | 46.0 | 8.5 | 22.7% |
| 当期純利益* | 16.0 | 16.9 | 29.0 | 12.9 | 80.9% |

*:親会社株主に帰属する当期純利益

業績推移(連結)

過去最高の売上高となる見込み



株主還元(配当金)

◆業績に応じた株主配当を基本とし、業績向上に尽力。

| | 14年3月期 | 15年3月期 | 16年3月期 |
|--------|--------|--------|--------|
| 第2四半期末 | 2円 | 2円 | 3円 |
| 期 末 | 3円 | 3円 | 未定 |
| 合 計 | 5円 | 5円 | 未定 |

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算の概要

2. 2016年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

当社を取り巻く環境

世界的な鉄鋼需給ギャップ拡大・鋼材市況下落に伴う
耐火物業界の競争環境激化

アジアを中心とした新興国での鉄鋼生産能力増強による
耐火物需要の拡大

円安(対US\$・人民元)環境の定着

中国における労務費や環境対策コスト等の上昇による
調達価格の高騰

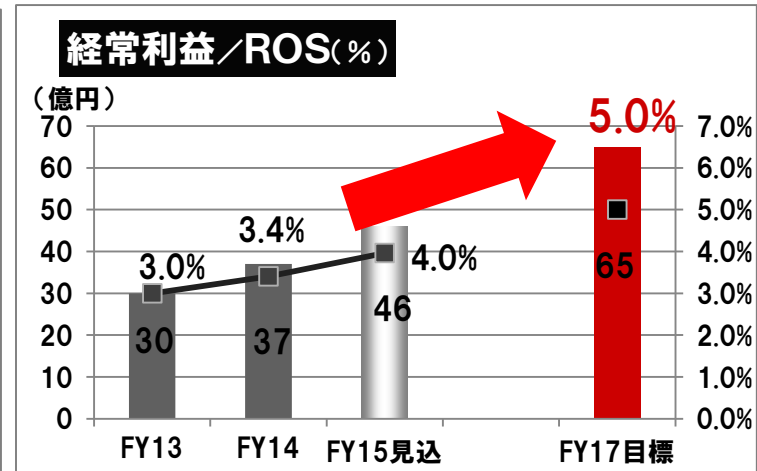
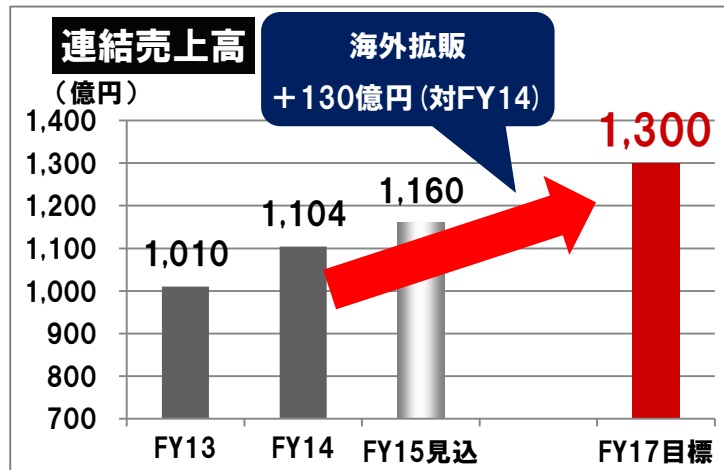
2017年中期経営計画* ~創業100周年への基盤づくり~

*対象期間:2015~2017年度

■主要施策

- ・ 国内外での耐火物拡販・整備事業拡大
- ・ 耐火物事業での抜本的収益力の強化
- ・ 耐火物以外(ファーネス、セラミックス)セグメントでの収益拡大
- ・ 安全・防災対策と内部統制活動の全社的強化

■定量的目標値



2019(創業100周年)ビジョン

世界第一級の鉄鋼用総合耐火物メーカー

<国内>

耐火物拡販・整備事業拡大

耐火物事業での抜本的コスト競争力の強化

国内営業戦略の推進

熾烈な競争環境下、より利益を指向した営業活動を実行

◆ ターゲット顧客におけるシェア拡大

- 新日鐵住金との課題共有化と連携活動の強化
- 旧新日鐵、旧住金技術のベストプラクティス

◆ 顧客における大規模投資（体質強化投資等）への確実な対応

- コークス炉リフレッシュへの対応
- 加熱炉の省エネルギー対策促進

◆ 非鉄・一般工業炉分野への参入・拡販

- 営業強化・ネットワーク構築
- 安価汎用耐火物の投入

コークス炉リフレッシュへの対応

コークス炉の大規模補修、建設需要に的確に対応

需要環境

- 今後10年以上に亘ってコークス炉の老朽更新が継続

◆耐火物

- 安価・高品質のコークス炉用煉瓦の供給体制確立

◆建設（パドアップ*、新設） *：旧炉の基礎を利用した築造

- 需要が逼迫する築炉工の確保・育成（築炉学校開校）
- 工期短縮に繋がる材料・工法開発

◆補修

- 日常炉体補修の強化（窯口補修、熱間煉瓦積替え）
- 新補修技術開発（大容量溶射補修技術）

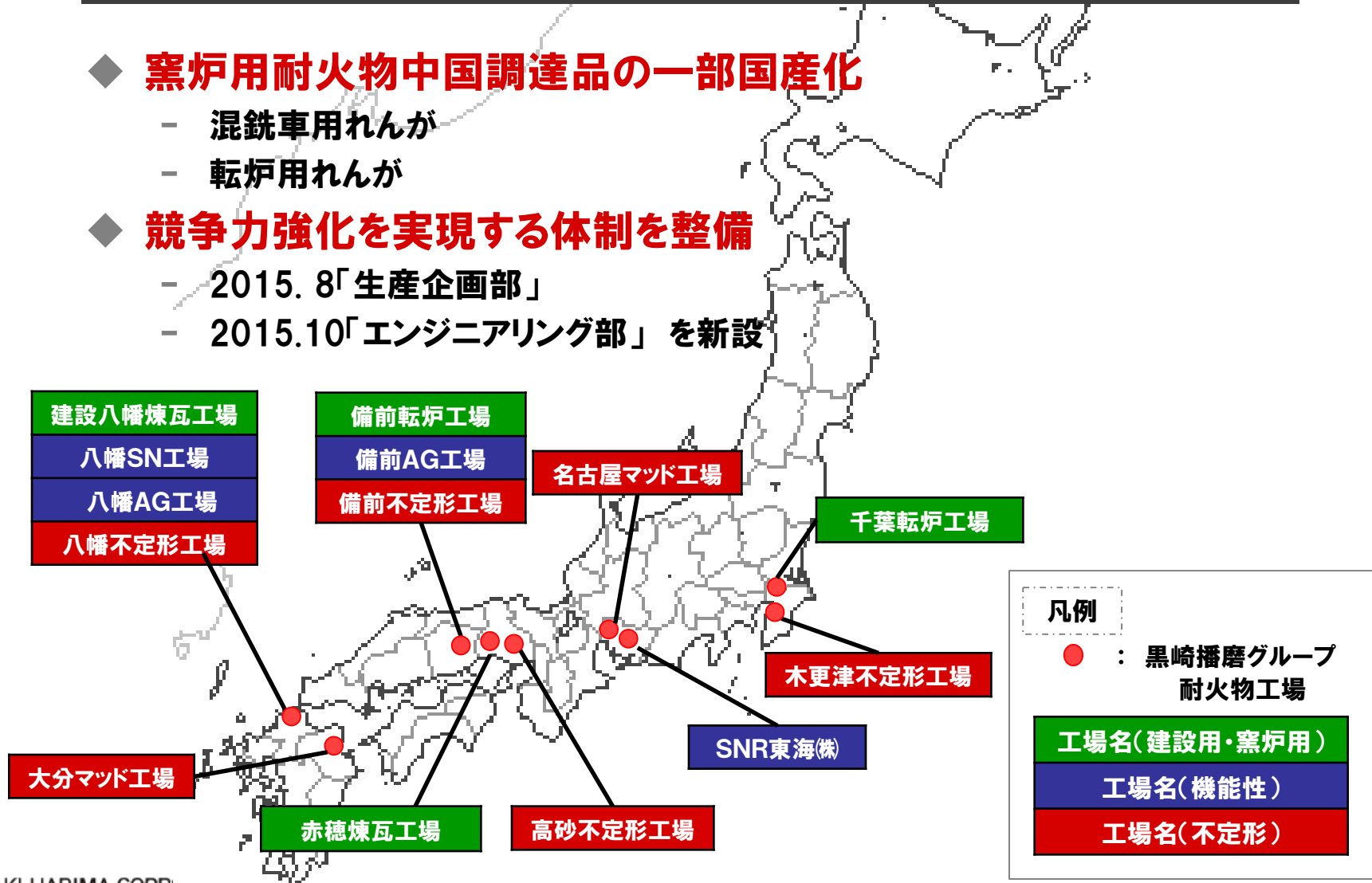


コークス炉外観

最適生産体制の再構築(国内)

国内生産体制の見直しによる競争力強化

- ◆ **窯炉用耐火物中国調達品の一部国産化**
 - 混銑車用れんが
 - 転炉用れんが
- ◆ **競争力強化を実現する体制を整備**
 - 2015. 8「生産企画部」
 - 2015.10「エンジニアリング部」を新設



<海外>

耐火物事業における拡販と

抜本的コスト競争力の強化

海外拡販戦略の推進①

効率的なグローバル運営体制による拡販を推進

◆ 地域別運営体制(準地産地消システム)の整備

- 海外製造・販売拠点の拡大
- 黒崎播磨グループとしての品質対応体制の整備
 - ・製造品質管理
 - ・技術サービスの強化
- グループ会社・パートナー会社からの戦略的グローバル調達

凡例

- : 製造・販売拠点
- : 販売拠点
- : 製造拠点

※黒崎播磨(株)事務所
及び連結会社(持適合む)



○ KEB社(オランダ)

・欧州地域における拡販

● AMR社(スペイン)

・耐火物の製造効率化

● TRL社(インド)

・耐火物製造実力の強化と、
それをもとにした拡販

○ KSE社(中国)

・中国国内における拡販

● WKS社(中国)

・耐火物の製造効率化

● KMR社(米国)

・耐火物製造実力の強化と、
それをもとにした拡販

海外拡販戦略の推進②

グローバル化の推進に資するソフト面の充実を図る

◆ 海外拡販に向けた海外事業部の機能強化

- 海外に於けるグループ全体の販売を統括
- グローバルな最適供給体制の企画・調整

◆ 海外マーケットのニーズに応える商品ラインナップ

- グローバル仕様品の開発・実用化の推進
- グループ会社・パートナーからの戦略的調達
 - ・ TRL(インド)等、製造子会社品の活用

グローバル拠点の成長 (スペイン AMR社)

高効率の生産設備を備えた高収益拠点

◆ 会社概要 - Krosaki Amr Refractorios,S.A. -

- 1906年創業、1989年買収
- 鉄鋼、セメント向け耐火物製造・販売
- 主要販売先 (欧州、中東、アフリカ等)

◆ 新工場 - 2010年11月稼働 - ※旧工場より移転、新設



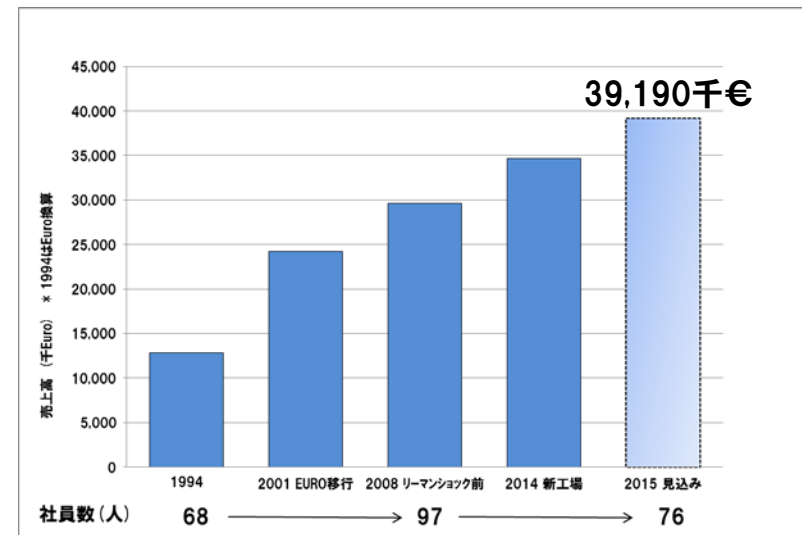
- 欧州圏内最新鋭工場
- 生産能力 約50,000t/y
に増強 (旧工場比1.8倍)
- ライン自動化による生産性
向上 (旧工場比1.6倍)

◆ 競争力強化 - 最新設備 -



- 高機能、高効率設備の導入
- 秤量から窯出しまでの一貫自動ライン

◆ 売上の推移 - 高効率な生産拠点への成長 -



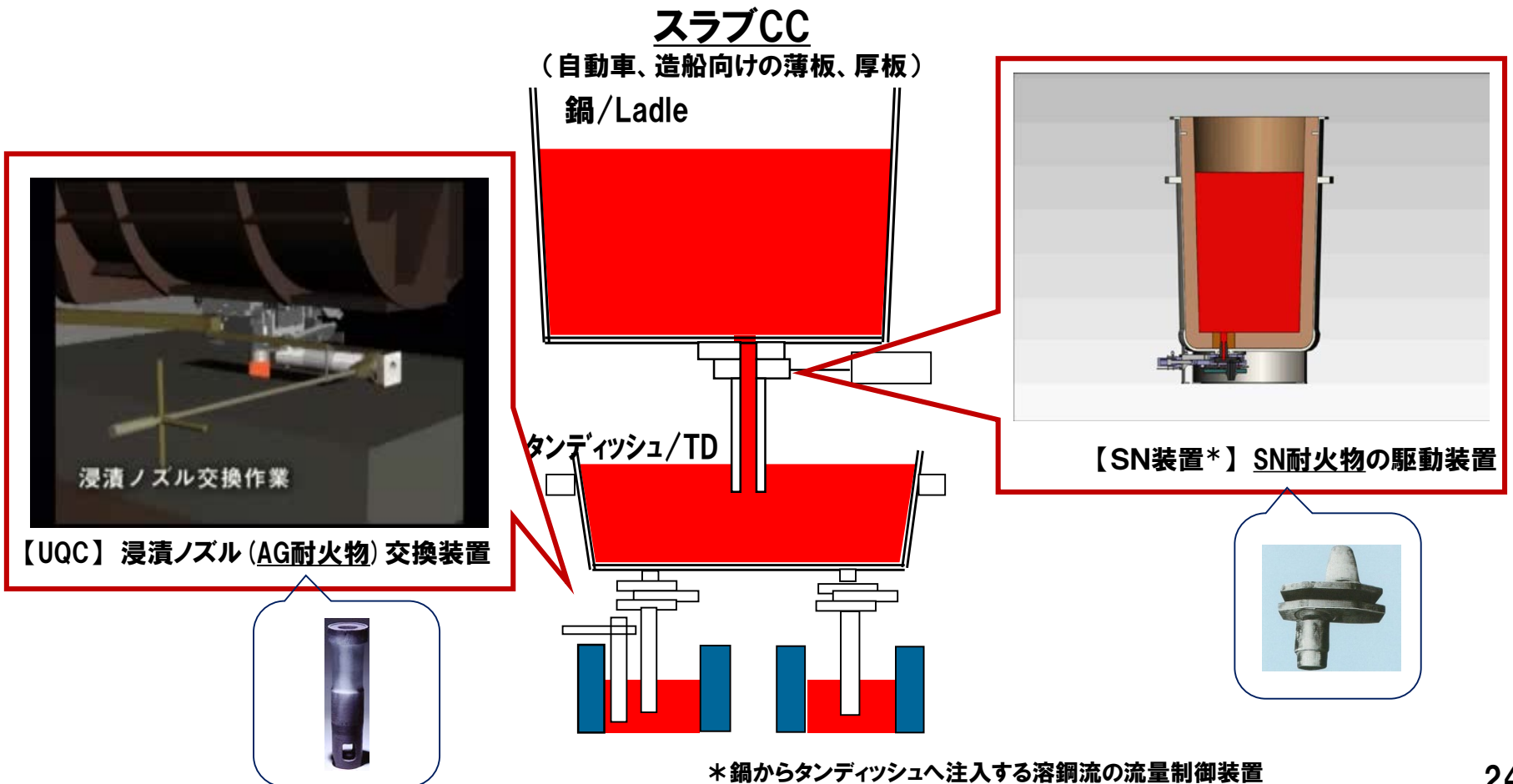
◆ 更なる収益拡大に向けた施策

- ⇒ 生産性向上追求(自動化・多能工化)
- ⇒ グループ販売拠点との鉄鋼向け連携拡販
- ⇒ セメント成長市場への深堀拡販

グローバル商品戦略の推進

当社の強み「連続鑄造設備向け機能性耐火物」の海外拡販

■ 当社グループが提供している連続鑄造設備向け<耐火物>および<装置>



* 鍋からタンディッシュへ注入する溶鋼流の流量制御装置
* 本資料をpdf版でお持ちの方は動画をご覧いただけません。ご了承ください。

グローバル商品戦略の推進

- ◆ 装置を先行拡販し、それに対応するSN・AG耐火物を併せて採用いただく

■装置の販売実績(FY14までの累計販売基数)

| | 国内 | 海外 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|
| SN装置 | 5,807基 | 3,662基 | 9,469基 |
| UQC | 33基 | 156基 | 189基 |
| 合計 | 5,840基 | 3,818基 | 9,658基 |
| シェア(当社推定) | 90%程度 | 15%程度 | - |

■SN・AG耐火物の中期的売上目標(連結)

FY14実績

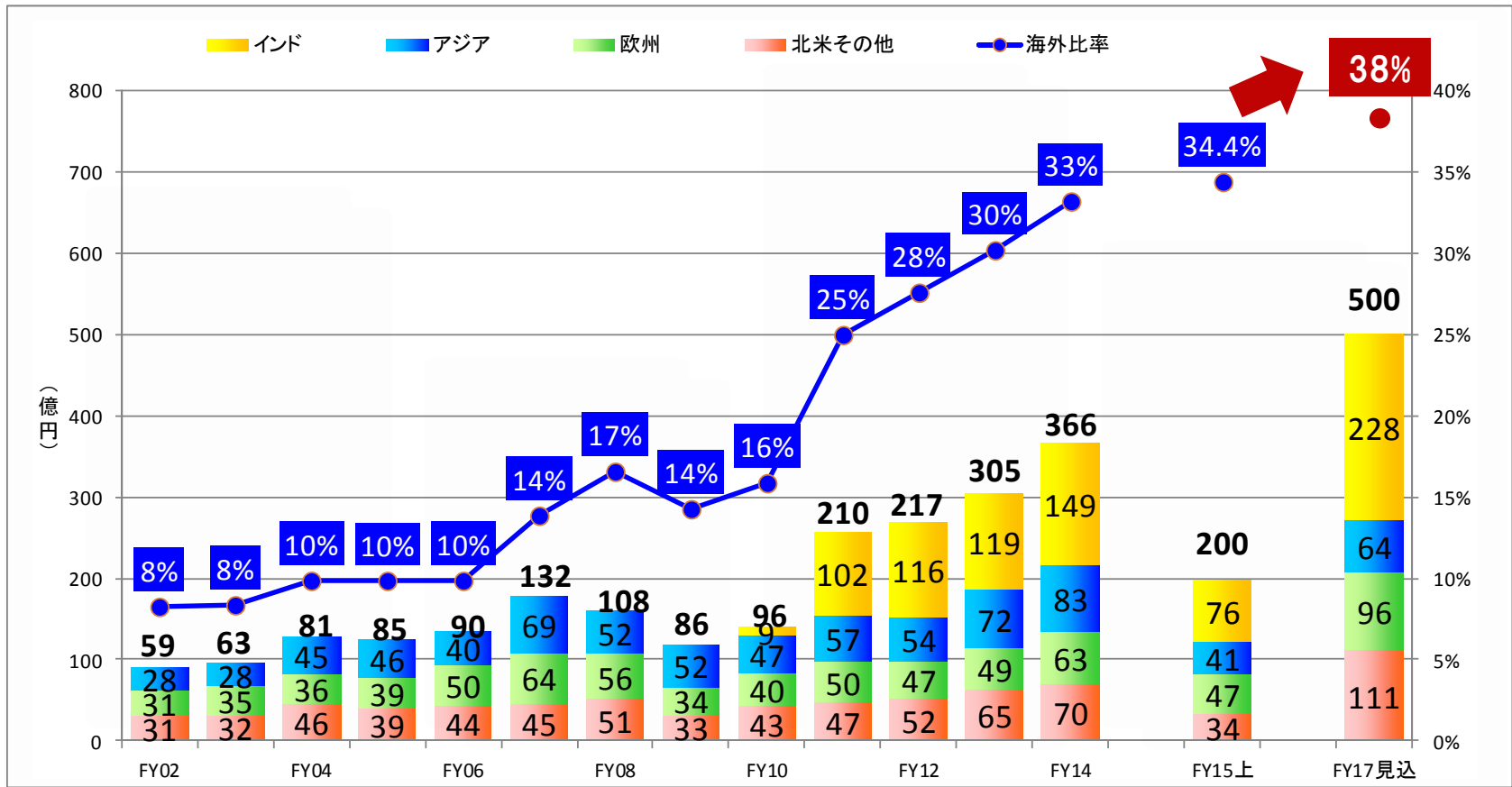
+20%拡販

FY17目標

海外売上高比率

連結海外売上高比率38%(FY17)を目指す

世界地域売上高(連結)



耐火物以外セグメントでの 収益拡大

ファーネス事業の拡大推進①

国内コークス炉更新を支える築炉工の確保

◆ 市場動向

- 高度成長期に建設されたコークス炉の老朽化が進行
- この先10余年に亘る更新工事需要が見込まれる

◆ 築炉業界の現状*

- コークス炉など建設案件に動員可能な築炉工は業界全体で200～230名
 - ・ <背景>バブル崩壊後の不況、炉の改修周期の延長などに伴う需要減
- 高齢化も顕著、築炉工の確保がコークス炉更新工事のネック

- 
- ・黒播築炉(株)の設立
・築炉学校開校 (2015年4月)
- 



築炉学校での演練

当社グループ内における築炉工の確保・築炉工育成の加速化

2年後に50名程度を動員できる体制づくり

* 参考文献: 「築炉技能工の育成と技能伝承のために」 九築工業(株)八幡支店長(現 当社ファーネス事業部八幡事業所長) 石松 宏之ほか
築炉 No.72 2010-6 P2-14

ファーンレス事業の拡大推進②

顧客ニーズへの的確な対応による収益拡大を目指す

◆ 老朽化が進む加熱炉の保全と省エネ強化

- 加熱炉の損傷診断技術の提供
- 設計要員増を含む、材工一体対応の強化
- 新技術による熱効率向上への貢献
 - ・ 排熱回収による高効率な燃焼加熱システムの採用(リジェネ化)
 - ・ 新断熱材料の開発

◆ メンテナンス案件の新規取り込み

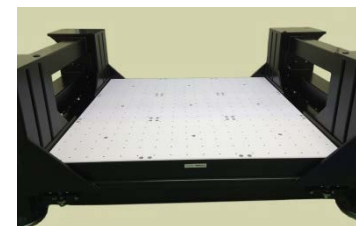
- 製鉄設備維持のための定常作業の請負
- 材工一体供給による、顧客満足度の向上

セラミックス事業の拡大推進

新しいマーケット開拓による事業拡大を目指す

◆ ファインセラミックスの国内外での拡販

- 半導体製造装置向け製品の国内外顧客への拡販
- 戦略材料(NEXCERA™・マセライト)の用途拡大
 - ・ 半導体・液晶製造装置、超精密装置、
宇宙・天文光学機器、基準器・計測機器用部材



NEXCERA™計測用定盤
・JAXA向け
・テーブルサイズ:1.8×1.8(m)

◆ 省エネ関連商品の需要を捕捉

- 環境型自動車・燃料電池向け断熱材等の新規分野開拓
- 半導体・液晶加熱プロセス向けヒーターの拡販



マイカヒーター

◆ 電子部品焼成部材の国内外での拡販

- セラミックコンデンサ焼成用部材の更なるシェアアップ
- 市場先取りによる未参入分野への拡販

遊休不動産の活用による収益拡大

主要賃貸案件の長期契約締結により収益拡大を実現

◆ ショッピングセンター賃貸契約の更新

- 2015年3月に契約期間満了を迎えた当該賃貸物件につき新たに長期契約を締結。
- 駐車場改装等のインフラ整備投資により、今後の集客効果を期待。

【ショッピングセンター概要】

- 所在地 : 大阪府泉佐野市（JR阪和線日根野駅近接）
- 敷地面積 : 70,403㎡
- 延床面積 : 66,078㎡（地下1F、地上2F）
- 開業 : 1995年4月
（来春、一部リニューアル予定）





<http://www.krosaki.co.jp/>

本資料は、金融商品取引法上の開示資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。

従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算の概要

2. 2016年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

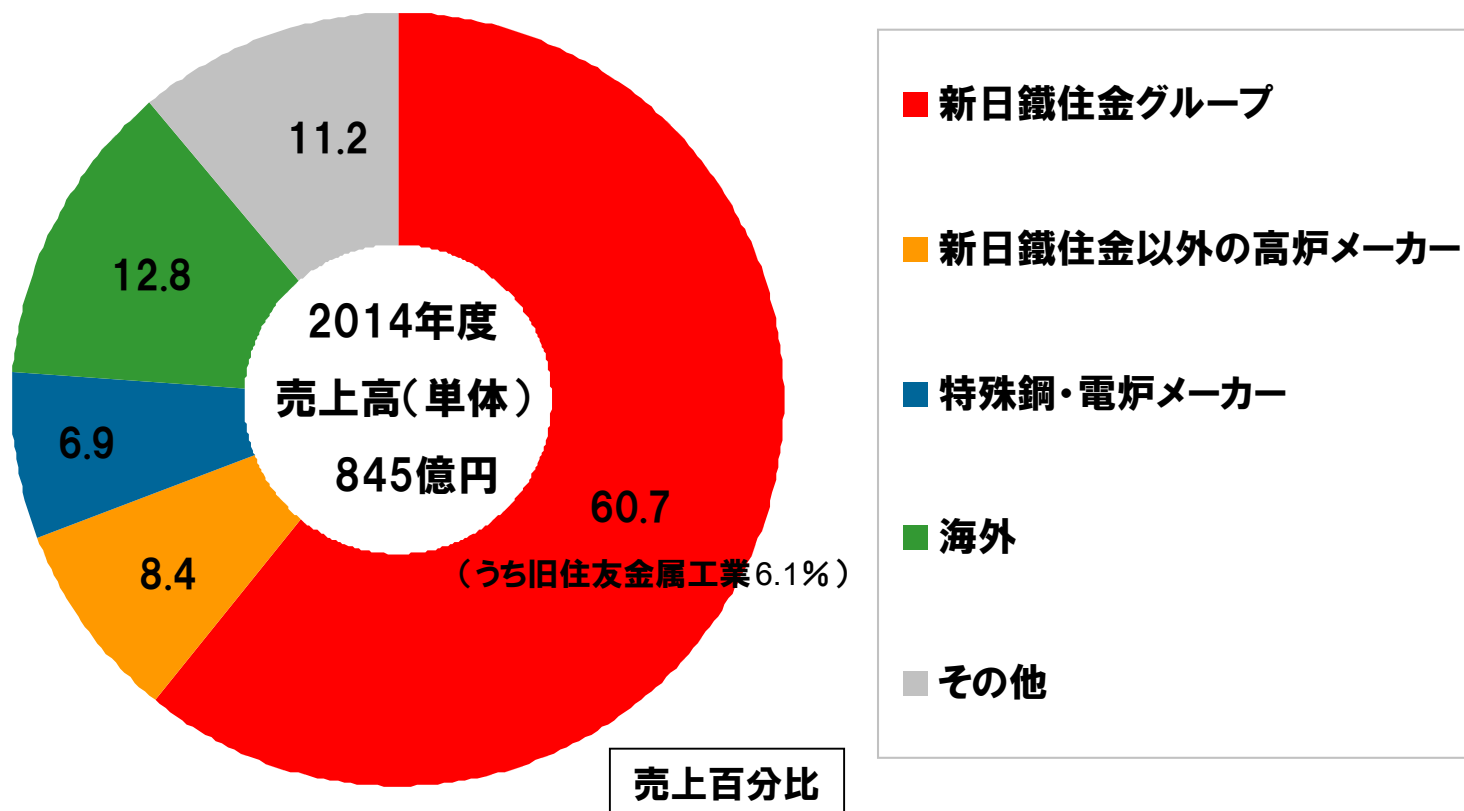
会社概要 (2015年3月末現在)

| | |
|---------|-------------------|
| 商号 | 黒崎播磨株式会社 |
| 資本金 | 5,537百万円 |
| 設立 | 1918年10月14日 |
| 創業 | 1919年 6月 1日 |
| 主要事業 | 耐火物製造・販売 |
| 従業員 | 連結4,036名、単体1,188名 |
| 連結対象会社* | 12社（国内4社、海外8社） |

*持分法適用会社を含む

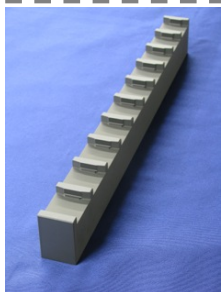
得意先別売上構成比

納入先は国内外の鉄鋼メーカー



黒崎播磨の事業セグメント

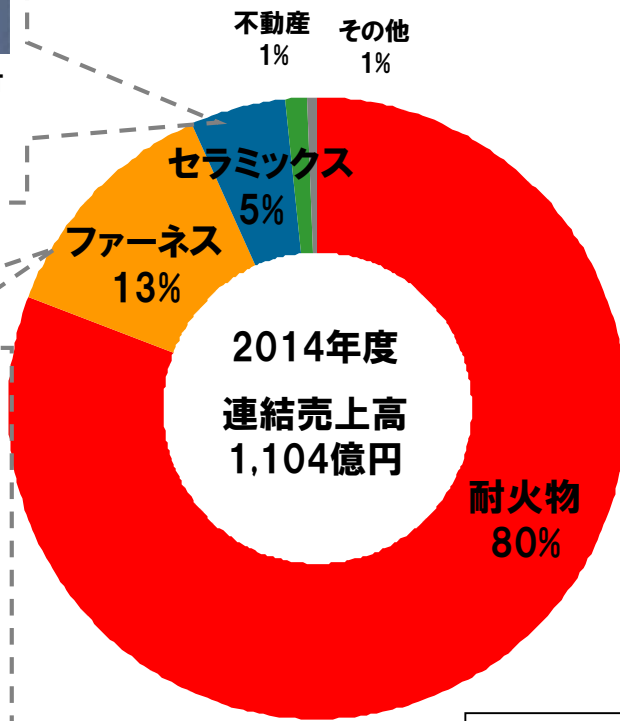
90%以上を耐火物関連事業(耐火物+ファーンネス)が占める



精密測定機用基準器



電子部品焼成用道具材



売上百分比



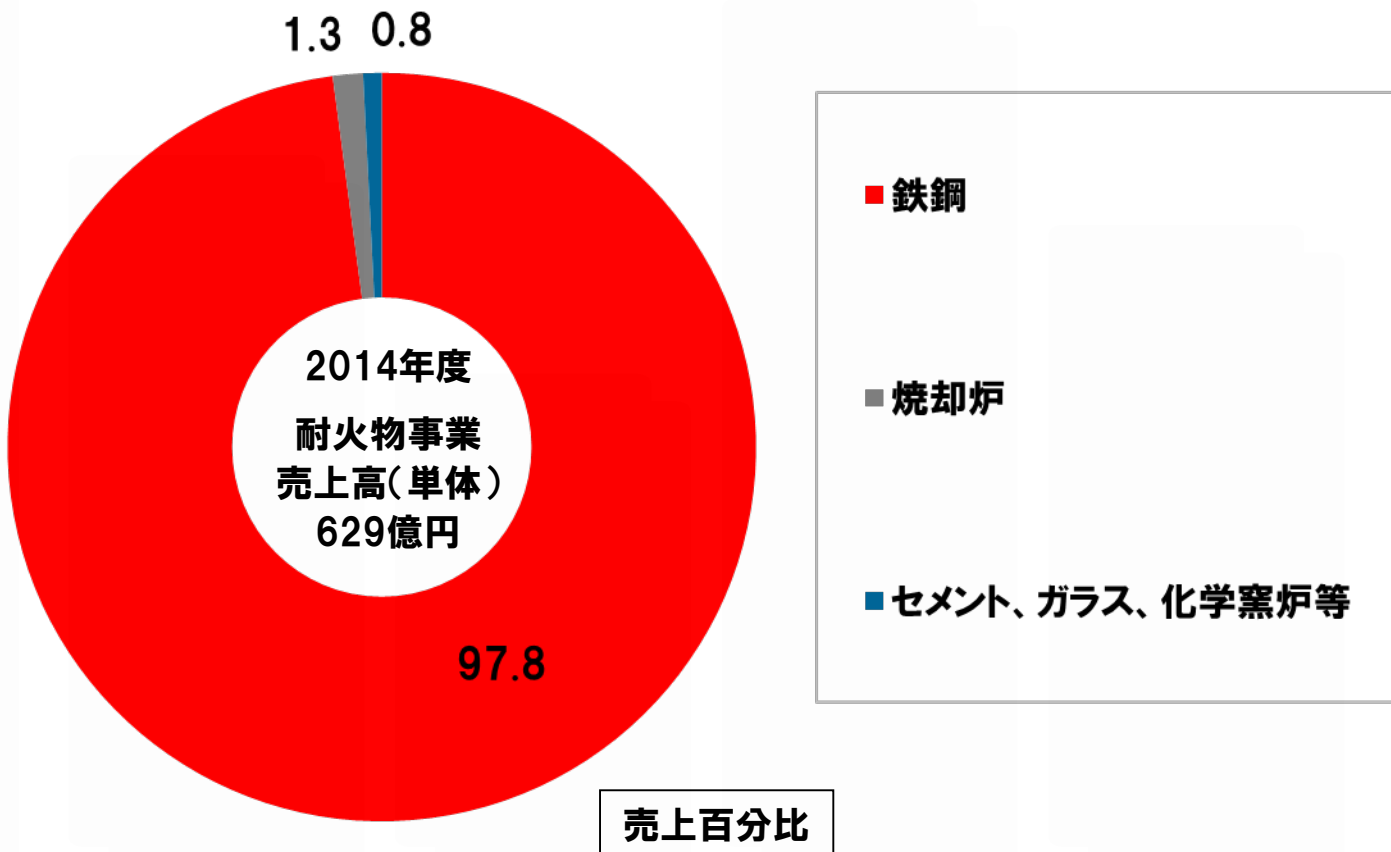
各種耐火物



施工例)プッシャー式ピレット連続式圧延加熱炉

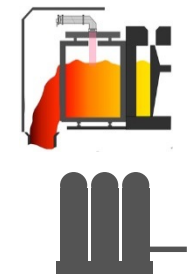
分野別の耐火物販売割合

耐火物のうち98%を鉄鋼向けに販売



耐火物：製鉄に不可欠な基礎資材

<製鉄プロセス>



コークス炉
／熱風炉

耐火物の寿命
約40～50年



コークス炉用煉瓦



高炉

耐火物の寿命
約20年



高炉用
アルミナ煉瓦



混銑車

耐火物の寿命
約3～4ヶ月



混銑車用
アルミナ炭珪カーボン煉瓦

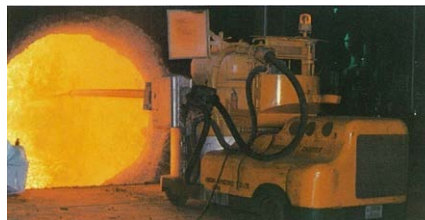


転炉用
マグネシアカーボン煉瓦



転炉

耐火物の寿命
約3～4ヶ月



転炉吹付用不定形耐火物
※写真は吹付けの様子

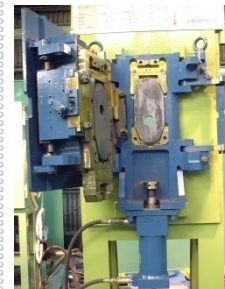


脱ガス炉用
ダイレクトボンド
マグクロ煉瓦



二次精錬炉

耐火物の寿命
《上部》約1年
《下部》約1ヶ月



SNプレート駆動装置



攪拌プラグ

連続設備用
AGノズル









溶鋼鍋／連続鑄造設備

耐火物の寿命
数日または日々交換



連続設備用
SNプレート

主な耐火物製品の販売市場／生産拠点

| 耐火物の分類 | 窯炉用耐火物  | 機能性耐火物 | | | 不定形耐火物 | |
|---------------------|---|---|---|--|--|---|
| | | 連続鋳造用AGノズル  | 連続鋳造用SNノズル・プレート  | 攪拌プラグ  | 補修材／流し込み材  | マッド材  |
| 適用される主な製鉄設備 | 高炉、熱風炉、 コークス炉、 混銑車、転炉、 二次精錬炉 | 連続鋳造設備 | 連続鋳造設備 | 溶鋼鍋 | 高炉、転炉、 溶鋼鍋 | 高炉 |
| 用途(機能) | 設備の内張 | 溶鋼の整流 | 溶鋼の流量制御 | 溶鋼の攪拌 | 補修、 設備の内張 | 高炉出銑口の 閉塞 |
| 黒崎播磨グループの 主な生産拠点 | ・日本 ・中国 ・スペイン ・インド | ・日本 ・中国 ・インド | ・日本 ・中国 ・スペイン ・アメリカ ・インド | ・日本 ・インド | ・日本 ・中国 ・インド | ・日本 ・中国 ・インド |
| 黒崎播磨グループの 主な市場 | ・日本 ・アジア ・欧州 ・北米 ・インド | ・日本 ・アジア ・欧州 ・北米 ・豪州 ・インド | ・日本 ・アジア ・欧州 ・北米 ・豪州 ・インド | ・日本 ・欧州 ・北米 | ・日本 ・アジア ・北米 ・欧州 | ・日本 ・中国 ・北米 ・欧州 ・豪州 ・インド |

耐火物の製造工程

材料設計

原料メーカー

副原料

原料

リサイクル原料

粉碎

分級

秤量

秤量

→不定形耐火物

混合

↓
定形耐火物
(窯炉用・機能性)

混練

成形

乾燥

硬化

焼成

ピッチ含浸

加工

コーキング

混練

成形

養生

乾燥

鑄込み品

検査

製品

◆耐火物の主な原料◆

- ✓ 酸化マグネシウム (MgO)
- ✓ 酸化カルシウム (CaO)
- ✓ 酸化クロム (Cr₂O₃)
- ✓ アルミナ (Al₂O₃)
- ✓ ジルコニア (ZrO₂)
- ✓ シリカ (SiO₂)
- ✓ 炭化ケイ素 (SiC)
- ✓ カーボン (C) など

粒度を含め1,000種類以上の原料から、最適な原料を選択・組み合わせてレシピをつくる。

当社のファーンレス施工例

省エネルギー、耐久性向上でお客様に貢献

●プッシャー炉

▶ビーム連続加熱炉等



●ウォーキングビーム炉

▶シームレス管再加熱炉等



●ウォーキングハース炉

▶特殊鋼ビレット連続加熱炉等



●耐火物築造工事

▶耐火物築造、解体、メンテナンス作業



(混鉄車)



(コークス炉熱間積替)

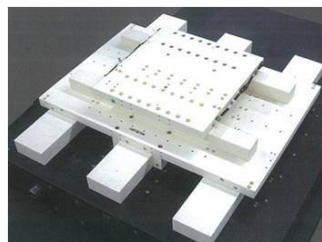


当社のセラミックス製品例(ファインセラミックス分野)

お客様の絶え間ない「高性能化」に貢献

●精密部品用セラミックス

▶ 半導体製造装置、測定機器、光学機器分野



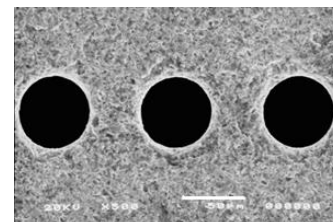
大型形状と精密加工やアッセンブリー技術の強みを活かした精密機械や半導体製造装置向けファインセラミックス。



ゼロ膨張セラミックスNEXCERATMの優れた寸法安定性、環境ロバスト性を活かし、原器や精密測定機器の更正器として適用開始。

●マシナブルセラミックス

▶ 電子部品製造、産業機械、半導体製造分野



金属加工と同様に加工できる易加工性セラミックス。ミクロンオーダーの微細加工を実現。写真は、小径穴加工(直径60 μ m)したマセライトHSPのプローブカード(ウエハーに形成されたICチップの検査治具)。

●スパッタリングターゲット材

▶ 電子部品、半導体デバイス分野



電子部品や半導体デバイスを熱や摩耗から守る薄膜を形成する高純度セラミックスのスパッタリングターゲット材。サーマルプリンターヘッド等に適用。

●薄型面状ヒーター

▶ 液晶・有機EL製造、半導体製造、高性能ヒーターユニット分野



薄い面状ヒーターで優れた均熱性、熱応答性が特長。さまざまな産業分野で生産性向上に寄与する。設計ニーズから対応できて、大小サイズのヒーターを提供できる。

●電子部品焼成用道具材

▶ 電子部品製造分野



主にセラミック電子部品の焼成工程に不可欠な道具材。セラミックコンデンサ分野においては世界でシェアNo.1を誇る。

当社のセラミックス製品例(省エネ分野向け)

省エネルギー・環境分野で社会に貢献

● 高機能断熱材

- 製鉄・非鉄、各種工業炉、航空機、自動車分野

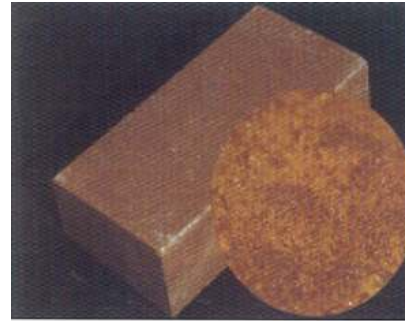


鉄鋼業(溶鋼鍋)での施工例

断熱性能が静止空気より優れ、現存の断熱材より格段に優れる断熱特性を発揮して、省エネや薄肉化・小型化・軽量化による生産性向上に寄与。

● 高機能蓄熱材

- 蓄熱暖房分野



抜群の蓄熱特性を有するセラミックス材料で蓄熱暖房機や床下暖房機等に適用される。夜間電力利用により電気エネルギーの有効活用に貢献。

● エコ建材

- 舗装・外壁れんが等建材分野



透水・保水、遮熱等の環境機能を有し、風合いと意匠性を兼ね備えた建材。都市建材リサイクル材を原料に使用する技術をもって循環型都市形成に貢献。



<http://www.krosaki.co.jp/>

本資料は、金融商品取引法上の開示資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。

従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。